

本郷消防団第五分団ニュース16

2007・6

平成19年度第五分団、春の研修旅行(参加人数14名でした)

今年も4月14・15日の2日間、栃木県の鬼怒川温泉第一ホテルに於いて第五分団の研修旅行を実施致しました。絶好の旅行日和の晴天となり、貸し切りバスでのんびり鬼怒川を目指し、途中多気山不動尊で途中下車、ここ数年、第五分団地域の火災発生が多いために水掛不動にお参りしました。やっぱり火災には水掛が一番と思い安易にこの場所を選びましたが、108段の階段を登り皆で記念撮影をして、清々しい気持ちになり目的地鬼怒川温泉に到着致しました。

日頃の消防団の疲れを鬼怒の八湯で洗い流し、リフレッシュ、これからの消防操法大会の厳しい訓練を皆で乗り切って行きたいと思います。



108段、煩惱の数だけ階段を昇る事に。



全員集合記念撮影



サロンバスでのんびりと



旅館、鬼怒川第一ホテルで宴会開始

貴方も我々の仲間「消防団」に成って、一緒に旅行に行きませんか？



この時期、毎年ワンパターンの様に総会・つつじ祭り・旅行・消防操法と行事が続きます。このニュースも毎年同じ様な文章に成っているようですが？写真だけは確実に違う。「継続は力なり」素晴らしきマンネリかな？

5月11日(金)9:00~11:00 第五方面文京区合同水防訓練が有りました。

吉田彩子・長浜益男・小松田富男・橋詰まり子の4名が訓練に参加、強風の中、砂ぼこりまみれで土嚢作りに汗を流しました。「橋詰さんは特殊技能者として看護師の救護を担当し、区議会議員の参列している前で模範演技を披露致しました。」

平成19年度消防操法大会第五分団出場選手決定

指揮者 百瀬 喬 1番員 門澤武伸 2番員 鈴木孝弘
3番員 安達尚友 機関員 加藤祐己

以上の皆さんが第五分団ポンプ操法の選手に選出されました。

6月10日の本番をめざし、週2回ペースで訓練を始めた処です。

最初は初心者の門澤団員に合わせポンプ周りの規律や基本動作が中心の訓練が行われています。あと10回程度の訓練でどの位、までに持って行けるかが問題ですが、「和合と協調」で何とか上手く仕上げてくれることと思います。前は同点ながら準優勝・前々回は優勝と第五分団も操法に関してはかなり色々なノウハウを持つように成りましたが、今ひとつ第四分団と言う壁に当たり苦勞をしています。今回選手の平均年齢が30才代となり若返りましたが吉と出るか凶と出るかは当日をお楽しみに？

第五分団、団員募集中 現代の町火消し

『自分達の町は自分達で守』我々第五分団は災害に強い町作りを目指しています。消防団と一緒に活動をしてくれる人を募集しています。18才~50才代の方、是非我々の仲間になって下さい。

連絡先

長浜副分団長 TEL3823-0725



和合と協調の第五分団、訓練以外は楽しい一時を皆で過ごしましょう。